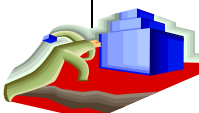


ワークショップの目的と流れ

ワークショップでは、以下のような内容に沿って、皆さんで意見を出し合い、話し合いながら市民交流センターの計画づくりを体験していただきます。

ただし、実際の建設や運営においては、PFI方式(資料4参照)も考慮に入れており、皆さんの計画がそのまま反映されるわけではありません。計画づくりを通じて、皆さんには「交流センターの整備で必ず守ってほしいこと」を考えていただき、とりまとめたものを事業実施の際の「条件」とするよう検討します。

つまり、このワークショップでは、計画づくりの体験を通じて、市民の皆さんによる市民交流センター整備の「条件」を決めていくことが大きな目的なのです。

回数 開催時期	テーマ	目的と内容
第2回 8/11(土)	「課題を見つけよう」 	● 施設計画を考えるまえに、実際に現地をみてあるきながら、今の施設の現状を確認します。 → 詳しくは今日のレジュメをご覧ください。
第3回 9/8(土)	「コンセプトを考えよう」 	● 市民のみなさんが集い、交流する施設として、どのようなことを基本(柱)にすべきでしょうか。フォーラムの内容などもふまえ、イメージをふくらませながら皆さんで考えます。
第4回 9/29(土)	「導入機能、規模を考えよう」	● 交流する施設として、どのような中身(機能)がふさわしいでしょうか。第3回のコンセプトをふまえながら、皆さんで考えます。
第5回 10/20(土)	「導入機能、規模を考えよう」	● 第3回で検討した中身について、さらに規模や配置など、具体的に検討します。施設だけでなく、敷地全体での視点からも考えます。
第6回 11/10(土)	「施設の条件を考えよう」 	● これまで皆さんで検討してきた「市民交流センター」計画を基に、実際の建設や運営において「必ず守ってほしい」ことについて皆さんで考えます。
第7回 12～1月頃	「市民の運営参画を考えよう」 	● これからの公共施設の管理や運営などには、地域の皆さんが参画し、地域の施設として親しまれ、大切にされていくことが求められます。例えば、どのようなことができるでしょうか。事例を参考にしながら、皆さんで考えます。